

AIカメラ活用へ協働 交通まちづくりDX推進

オリコンサルが Intelligence Design と提携

市三宮で実施。歩行者の属性別の滞在者数や滞在時間・密度、駐停車車両のエリア別の台数や駐停車時間を自動計測することを実証した。これを踏まえ、さらなる交通まちづくりでのDX推進に向けて連携を強める。

提携の具体的な内容として、観測データの可視化などAIカメラのアウトプット機能や、複数のカメラを活用した広域の人流把握システムの企画・開発のほか、AIカメラを活用した交通量など観測業務の実施、ウォークアブルなまちづくりなどでの人流と駐停車車両の把握・評価など関連業務、スーパージェイ構想やスマートシティ構想、デジタルツイン構築などの事業への参画を挙げている。

オリエンタルコンサルタンツは、AI（人工知能）カメラによる物体検知や人流解析ソリューションを提供している Intelligence Design（東京都渋谷区、中澤拓二社長）と業務提携を結んだ。AIカメラを活用した人や車両の動態観測や交通データ活用のための企画・開発など、協働して交通まちづくりのDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進していく。

両社は、道路空間での賑わいや荷捌きなどの状況をAIカメラで自動計測・評価する実証実験を、2021年7月と11月の2回にわたって神戸